

英語の体験学習をどうぞ 008

▶ 2023.6.23(金)

【中学3年英語】

文型(4)

make+目的語+補語 (1) 構文

「英文法」の学習です。

学習する内容は、学校の授業（教科書）に準拠します。

この体験学習では、開隆堂版教科書”Sunshine”の学習項目にそって学習します。

Essay_379では、次の文法項目を学習します。

SUNSHINE ENGLISH COURSE 3

PROGRAM 3 ① のテーマ 【主語+動詞+目的語+補語（名詞／形容詞）】

2. 「～を…(の状態)にする」というとき

学習計画

《make+目的語+補語(形容詞)》の文

【1】構文の学習

- (1) 第5文型①《make+目的語+補語(形容詞)》
- (2) 第5文型②《make+目的語+補語(形容詞)》の疑問文・否定文
- (3) 第5文型③《make+目的語+補語(形容詞)》の特殊疑問文
- (4) 第5文型④《make+目的語+補語(名詞)》－復習－
- (5) 第4文型《make+目的語+目的語》－復習－
- (6) 第3文型《make+目的語+for～》－復習－

(1)～(4)のそれぞれについて、次の5種類の出題形式の問題をやります。

1 英文和訳 2 整序英作文 3 和文英訳(構文付) 4 和文英訳 5 条件英作文

【2】和文英訳の学習

《make+目的語+補語(形容詞)》の文

【3】書きかえの学習

第4文型《make+目的語+目的語》の書きかえ－復習－

どんなことを学習するのか(学習内容の概要)

《make + 目的語 + 補語(形容詞)》の文

【1】構文の学習

■文の構造

[The news] made me [happy].

主語 + 動詞 + 目的語 + 補語

- (1) 上のように、《主語 + 動詞 + 目的語 + 補語》という構造を持つ文を「第5文型」の文といいます。
- (2) 第5文型の文では、目的語と補語の間に「(意味上の)主語 - 述語」の関係が成り立ちます。

この場合の補語を主格補語と区別して、『目的格補語』といいます。

The news made me happy.

目的語 ~ 目的格補語

* この部分には I am happy という意味が含まれています。

* 第5文型については、『Σ BEST(中3)』p52~p53 を学習してください。

- (3) 補語とは、動詞の意味を補って、主語や目的語の状態を説明する語のことです。補語の働きをするのは、名詞・形容詞およびそれらに相当する語句だけです。(補語が名詞の場合は、前節で学習しました。)

* 目的語と補語の区別については、⇒『Σ BEST(中3)』p53~p54<3> を学習してください。

■《主語 + 動詞 + 目的語 + 補語(形容詞)》の文例

Playing sports makes us strong. (スポーツは私たちが強くする。)

(we are strong) という関係が含まれている。

Did the work make him tired? (その仕事は彼を疲れさせましたか。)

(he was tired) という関係が含まれている。

The book doesn't make me excited. (その本は私を興奮させない。)

(I am excited) という関係が含まれている。

What makes him so angry? (何が彼をそんなに怒らせるのですか。)

(he is so angry) という関係が含まれている。

【2】和文英訳の学習

《make + 目的語 + 補語(形容詞)》の文

【1】次の日本語を英文にきなさい。ただし、make を用いた第5文型の文を作りなさい。

- (1) あなたの訪問はおじさんやおばさんを喜ばせる(happy)ことでしょう。

など…

【2】次の日本語を英文にきなさい。ただし、make を用いた第5文型の文を作りなさい。

- (1) こたつ(the kotatsu)はわたしたちを暖かくします。

* 《make + 目的語 + 形容詞》「~を…にする」⇒『Σ BEST(中3)』p52~p53

など…

【3】書きかえの学習

第4文型《make＋目的語＋目的語》の書きかえ－復習－

【1】次の各組の英文がほぼ同じ内容になるように、下線部に適する語を書きなさい。

(1) Jun gave Emi his pen.

Jun gave his pen _____.

* 目的語を2つとる文では、《動詞＋人＋物》の順に並べます。この文で人と物の順序を入れかえるときには、人の前に前置詞をおきます。前置詞は、基本的には to , いくつかの動詞では for を使います。

⇒『Σ BEST(中3)』p52<2>を熟読すること!

など…

【2】次の各組の英文がほぼ同じ内容になるように、_____にあてはまる語を書きなさい。

(1) My father gave me his computer.

My father gave his computer _____.

* 動詞 give が要求する前置詞は? ⇒『Σ BEST(中3)』p52<2>

(2) Who is your English teacher?

Who teaches _____?

* だれが「あなたに」「英語を」教えますか。



文型(4) 【make＋目的語＋補語 (1) 構文】

体験学習

★スマホの機種によっては、体験学習へのリンクができないものがあります。その場合には、PCでご覧下さい★

■演習問題は、数専ゼミ・山形・東原教室で個人指導を受けることができます■

■中学3年英語・文型(4) 【主語＋動詞＋目的語＋補語】 ★ 学習計画書 ★

([ブラウザのバック矢印](#)でこの文書に戻ることができます。)

読解と英作文に強くなる数専ゼミの英語指導

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: (023)633-1086 / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp